

中学生フリー定期券事業

～公共交通で広がるまちの未来～

宮古市企業版ふるさと納税寄附募集プロジェクト



(プロジェクトの概要)

本市では、公共交通の利用促進と子育て支援の充実を目的として、『中学生フリー定期券交付実証事業』を実施します。

■公共交通の利用促進

- ・中学生の公共交通機関への乗車機会を創出し、公共交通の利用促進 と地域交通の維持・活性化を図ります。
- ・将来の利用に備えた 乗車方法の習得、社会で自立して生活するために必要な 社会的能力の獲得を目指します。

■子育て支援の推進

- ・保護者の経済的負担や送迎負担を軽減し、公共交通への移行を促します。



(事業の具体的な内容)

▷ 中学生フリー定期券の配布

夏休みを含む3か月間、市内の公共交通機関を自由に利用できる定期券を配布し、利用機会を創出します。



▷ 乗り方教室の実施

交通事業者と連携し、鉄道やバスの乗降方法、交通系ICカードの使い方を学ぶ授業や、バスの乗車体験を行い、理解を深めます。



(事業費)

350万円

(寄附目標額)

200万円

(企業の皆様へのメッセージ)

人口減少・少子高齢化・マイカー依存の進行により、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しています。

本市では、これまで利用がほとんど見られなかった中学生に乗車機会を創出することで、公共交通の利用促進と地域交通の維持・活性化を図りたいと考えています。

本事業は、未来の利用者を育て、地域の公共交通を持続可能な形で守るための取り組みです。

本事業の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。